

## 令和7年度 第2回下松市上下水道事業審議会

○日 時 令和8年2月5日（木曜日） 午前10時～午前11時00分

○場 所 下松市上下水道局3階会議室

○ 議事

（1） 会議の成立について

→9人中8人出席により成立

（2） 将来の見通しについて

事務局より概要の説明

協議内容、質問事項

委 員 資料の財政収支のシミュレーションでは、9年度から料金改定した財政計画となっているが、どの程度の改定率となるのか。

事務局 料金の改定時期、改定率など、現段階で決定事項は何もない。経営戦略改定後に審議会においても審議していただく予定としている。

委 員 水道事業の経営の安定化を一番に考えていくべきである。それがあってこそ市民に、安全で安心な水の供給が可能となる。物価高騰による更新費用が極端に増大している。施設の更新や維持管理をしていくには、料金の改定も必要である。今後の施設の更新を考えると職員についても、もっと増やさないと今までのままでは厳しいのではないか。

委 員 市民の安全安心のためには、ある程度の費用の負担をしていただくこともやむを得ないのではないか。全国で何番目に安いとか、住みよさランキングなどは気にする必要はない。何より安全安心が第一である。事故等が発生する前にしっかり対応していただきたい。

委 員 下松市は湧水にも強く、市外の企業に売ることについては考えていないのか。

事務局 現時点では考えていない。

委 員 工業用水道については余力があるのではないか。

事務局 工業用水道については、ユーザー2社と県企業局への分水卸供給が主な供給先であるが、余力はある状況である。市関係部局とも連携を図りながら、新規ユーザーの開拓にも取り組んでいきたい。

委 員 国の補助金など活用は可能なのか。

事務局 下松市は交付要件から対象外となっており、活用できていない。今後情報収集しながら、交付要件が変更され活用できるものが出てくれば活用したい。

委 員 このような状況であれば、料金改定について市民の理解も得られると思う。早急に議論をはじめてもよいのではないか。

事務局 今後、経営戦略の素案についてパブリックコメントを実施する予定であり、3月末を目途に経営戦略の改定をしたい。改定後の経営戦略を踏まえ、審議会の皆さんにもご意見をいただきながら、様々な課題について検討していきたい。